

海外の高校との研究交流

去る5月30日、本校の国際交流センターにおいて、海外の高校との研究交流が行われました。台湾の進学校である南科国際実験高級中学校と Skype によって通信し、互いに研究発表をおこない、質疑応答をしました。すべてが英語でなされたこの交流会で、国際感覚を磨き、英語学習への意欲をよりいっそう高めることができたようです。

- 《内容》
- ・本校生徒の発表 3年生 物理1班
タイトル 「Considerations about Banana batteries」
 - ・質疑応答
 - ・南科国際実験高級中学校（台湾の進学高校）の発表
タイトル 「Crisis everywhere」
 - ・質疑応答

《生徒の感想より》

- ・もっと英語を勉強して、外国の人と研究発表をしあったり、一緒に研究できる日が来たらいいなと思いました。（1年生）
- ・Skype を通じて英語の発表の練習をしてみたいと思った。また、互いの発表のクオリティーの高さを今後の参考にしようと思った。（2年生）
- ・英語を話すときには、かなり周到な準備が必要だと実感した。とっさに英語で話そうとしてもなかなか口からは出てこない。だから、机上で作文する能力とはまた別種の力が要求されていると感じ、それを養わなければならないと思った。（3年生）

